



令和 8年 6月 9日

ご関係の皆様方へ

大阪市立大宮西小学校
校長 原 雅史

「主体的対話的で深い学び」のある授業づくり研究

大宮西小学校 第4回 全市公開授業のお知らせ（2次案内）

（兼 学力向上支援チーム事業 研究授業）

梅雨の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、まことにありがとうございます。

本校では、新学習指導要領が掲げる「主体的・対話的で深い学びのある授業（＝学び合い）」づくりを研究テーマに据えて、日々研鑽を重ねているところです。昨年度もこのテーマで何回か公開授業研究会、研修会を開催いたしました。おかげさまで本当に多数の先生方にお越しいただき、貴重なご意見交換などを実施することができました。まことにありがとうございました。

このたび、次の要領で今年度第1回目の全市公開授業を実施いたします。学校行事等でお忙しい時候かと存じますが、「主体的対話的で深い学びのある授業」の実践事例の1つとして、ぜひご見学いただき、皆様とともに学び合えますことを願っております。どうぞお気軽にご参加くださいますようお願い申し上げます。

1 開催日時

- ・実施日 令和8年6月17日（水）
- ・中心授業 4年1組 教科：国語「走れ」 授業者：福本 快人
- ・スーパーバイザー 小畑 公志郎 先生（元宝塚市立小学校校長）
著書 授業づくりで子どもが伸びる、教師が育つ、学校が変わる
～「学校づくりセミナー」における「協同的学び」の実践 など

2 会場

大阪市立大宮西小学校（大阪メトロ谷町線「千林大宮駅」下車 西へ800m）
大阪市旭区中宮1-8-14 電話 6953-0800

3 公開授業 時程（公開授業①②③では全クラスで公開しています）

9:00 9:35 10:20 10:40 11:25 11:30 12:15 13:25 14:10 14:30 15:20 16:20

受付	公開授業①		公開授業②		公開授業③	休憩	中心授業 4年1組	休憩	研究協議	スーパーバイザー 講話
----	-------	--	-------	--	-------	----	--------------	----	------	----------------

※公開授業だけでも、中心授業からでもご参加いただけます。昼食は各自ご準備ください。

※ビデオ（各校所有）撮影を希望される方は受付でおっしゃってください。研究用としてのみご利用いただき、SNSなどへのアップはおやめください。

※授業中は授業の妨げにならないよう、後ろ、前、横からのみご覧ください。（子どもの中には入らないでください）また、授業中児童には話しかけないでください。

4 申込方法 ①後に掲載しています、お申込みQRコードでお申込みください。

②スキップメール 大阪市立大宮西小学校 教頭 鶴賀 一也 まで ③FAX 別紙のFAX送信票でお申し込みください。

公開授業タイムテーブル

【2時間目】 9：35～10：20

年	組	授業者	場所	教科	単元名
1	1	川良 伸一	1年1組	算数	たしざん1
1	1	藤澤 元弘	低学年多目	算数	たしざん1
2	2	森 彩香	2年2組	算数	長さ

【3時間目】 10：40～11：25

年	組	授業者	場所	教科	単元名
3	2	中井 万柚子	音楽室	音楽	手拍子でリズム
6	1	坂口 将駿	6年1組	社会	大昔のくらしとくにの統一

【4時間目】 11：30～12：15

年	組	授業者	場所	教科	単元名
6	2	新田 空	6年2組	算数	分数のかけ算・わり算
5	1	香西 明子	サポート5	学活	なかよしタイムの計画を立てよう

【5時間目】 13：25～14：10

年	組	授業者	場所	教科	単元名
4	1	福本 快人	4年1組	国語	「走れ」物語が変化する場面をとらえよう

【研究協議】 14：30～15：20 2階 多目的教室

【 講話 】 15：20～16：20 2階 多目的教室

講師 小畑 公志郎 先生 (元宝塚市立小学校校長)

■ 大宮西小学校 研修会・研究会・みんぐるの予定

下記の研修会、研究会は原則全て公開しております。参加を希望される先生は、上記同様本校へご連絡ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

※みんぐる＝異学年交流探求型総合授業（1～6年の縦割り班で探究の学び合いを行います）

月	日	曜	全市公開	ビデオ研	公開研修会	みんぐる	講師	担当・授業者
4	1	水					校長	学び合いとは 1
	2	木					校長	学び合いとは 2（兼新転任研修）
4	22	水		1				ビデオ研 6年2組 算数
5	18	月		2				ビデオ研 2年1組 算数
	18	月				1		オリエンテーション チームポスター作製
6	9	火				2		ボードゲーム大会
	17	水	1				小畑 sv	全学級 中心授業 4年1組
	23	火				3		哲学対話
7	7	火				4		七夕まつり
	8	水		3				ビデオ研 2年生、高学年
	24	金			1		校長	国語 公開研修会「クワガタと少年」等
	27	月			2		校長 教頭	算数 公開研修会「自動生成AI作製問題」等（兼 旭区算数科主任会）
	28	火			3		校長	ボードゲーム 公開研修会
8	21	金			4		校長	管理職対象 公開研修会
	24	月			5		校長	社会科 公開研修会 「課題と資料」（兼 旭区社会科主任会）
9				4				ビデオ研 5年生、3年生
10				5				ビデオ研 低学年
11	18	水	2				小畑 sv	全学級 中心授業 6年1組
12				6				ビデオ研 1年生、高学年
1				7				ビデオ研 中学年、低学年
2	17	水	3				佐藤学 sv	全学級 中心授業 3年1組
3				8				ビデオ研

「主体的・対話的で深い学びのある授業」づくり(11)

「はじめの一步を踏み出すために」

新学習指導要領（2019年）の大きなポイントである「主体的対話的で深い学び」のある授業への変革が求められて早くも7年が過ぎようとしています。進捗状況はいかがでしょう。

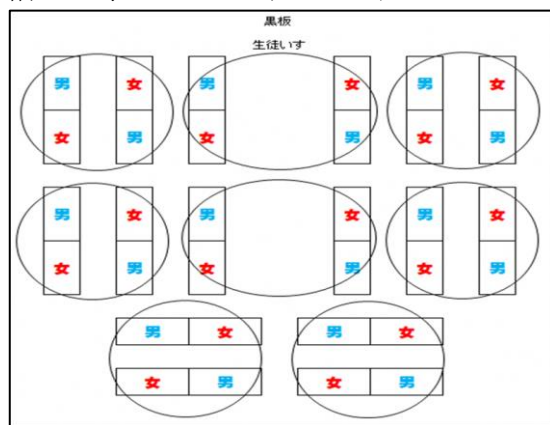
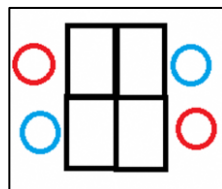
不登校児童生徒数が35万人を超え、子どもの自死数も500人を超え統計上過去最多を更新するなど、子どもをめぐる社会環境は大変な状況が続いています。また学力の低下も歯止めがかかっておりません。コロナ禍、デジタル機器、家庭環境の変化など様々な原因が考えられていますが、授業改革はこれらの諸問題に対する、最大で最善の改善策にならないでしょうか？

昨年度も延べ20校以上の授業改革に関わってきましたが、いずれにおいても多くの先生方は「授業を変えなければいけない」という思いは皆さんお持ちであると強く感じています。そして「でも、どうしていいのかわからない」という悩みも同様にあることを痛感しています。文科省も「授業を変えなさい」「主体的対話的で深い学びのある授業をつくりなさい」という指示は出すものの、あまりに漠然としていて現場は混乱するばかりの7年間であったと思います。

そこで、今回は東京大学名誉教授の佐藤学先生の言葉を借りて、いったい何から始めればいいのかをお伝えしたいと思います。

①教室環境の改善

机の配置を1, 2年生は男女ペアでコの字に。3~6年生は男女千鳥の4人班で座ります。これだけで、対話がしやすくなり、学びに向かいやすい子どもが増えることが多いです。



②「学び合いの理念」



主体的対話的で深

い学びのある授業づくりの、理念の部分は書籍から学ぶことが重要です。多くの書籍が発行されていますが、佐藤学「学校を改革する」は安価で読みやすい分量で、わかりやすくおすすめです。学び合い（主体的対話的で深い学び）は決して方法論だけでおさまる話ではありません。環境を整えていくことと、子ども主体で学び合う授業をつくる理念の部分は、しっかりおさえておくことが大切です。

③各教科の学び合い

次に、実際に各教科でどのようにしていくのかということですが、子どもが主体的に対話しながら深い学びに向かっていくようにすることは、単純なものではありません。国語の文学では「読み描く」、算数・数学、理科では「ジャンプの課題」「スキヤフオールディング」などいくつか外せない部分はありますが、「ジャンプの課題」をすればすぐに学び合う授業ができあがるものでもなく複雑です。

■従来の学校システムはもちろん良い面もありますが、一部では限界に来ていると思います。私自身はこのことを、コロナ禍を通して強く感じるようになりました。従来の学校の主な役割は教

員が知識を伝達する場であったと思います。黒板に重要事項をまとめ、それを子どもがノートに写し、教員が説明する。それがコロナではできなくなって、タブレットやプリント学習を通じて、何とか知識の伝達を続けようとしたが、なかなかうまくいきませんでした。それどころか、改めて人と人のつながり、顔を合わせて話し合う重要性が浮き彫りになりました。学校というのは、単なる知識を伝達するだけの場所ではなく、人のつながりを育てていく場所、そういう力を子どもに身に付けさせる場所だということに気づかされました。さらに、ICTの発達もあり、単なる知識の伝達はそれらにとって代わられるようになり、その値打ちを大きく落としていったと思われま

こう考えてきますと、令和の学校の存在意義は、やはり子どもが主体となって、子どもと子どもがつながって、さらには教師とつながって、教職員同士もつながって、学びをともにつくっていく場所だと改めて思うようになりました。

そこで、本校では昨年度より「主体的対話的で深い学び（学び合い）」のある授業づくりを、学校づくりの基礎に定め進んで参りました。今年度も大宮西小学校では、この学び合いを中心に、学校づくりを進めて参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。

第3回 全市公開授業研究会(令和8年1月27日)アンケート

■公開授業、間に合わず、佐藤先生のお話だけ聞かせて頂きました。「物語、文学の力」「自分の物語の世界をつくる」「読書中心の読み」、そんな言葉が、心に残りました。“主題を追求した読みは、浅い”という言葉には、少し驚きました。学びになる研修をいつも開いて頂き、ありがとうございます。

■原校長先生が、赴任される度に、大阪市の学校に「学び」が、広まっていて、若い先生が、先生も学びあっておられる姿にいつも感動いたします。私もいつも勉強不足を痛感します。学びが、つながる声かけを今後もがんばっていきたくです。

■本日は、参観させていただき、多くのことが学べました。誠にありがとうございました。残念ですが、午後から、授業研究会と放課後学習があり、帰校しなければなりません。申し訳ありません。初めて参観させていただき、6年生・4年生の学習の様子を参観させていただきました。どのグループも活発に話し合っていて安心しました。6年生については、直接少し話をすつことができ、5人の年令の求め方について、「どの人をもとにしましたか？」と聞くと、「姉です」とすぐ返してくれました。「先生は？」と聞かれ「ミッキーです」と答えると「え？」と言って、「どんな考え方ですか？」と問われ、少しヒントを言うと、「わかります」と返してくれました。」ほとんどの子は、こんな感じで、友だちと学び合っているのかな？と想像しま

した。いろいろ質問したいことが、どんどんわいてきて「カリキュラムは？」「教科書との関係は？」「問題のつくり方は？」「全体交流は？」「ふりかえりは？」・・・少し原校長先生にお聞きして納得できました。落ち着いた良い学校だと思いました。ありがとうございました。学校全体で数年取り組めば、どんな成果が出るのかわくわくしてうらやましいです。3年の授業を見て、子どもたちのレディネスと合っているのかな？と思いましたけど・・・とりこし苦労ですよね。障がいのある児童委への配慮は？学校経営者として、教職員への説明は？3年の子どもたちが、全力で智恵をしぼって考える姿が、美しかったです。

■（札幌市）本日は、参加させていただきありがとうございました。日頃行っている授業とは、別のスタイルの授業で大変学びになりました。ペア、グループで学びあうことのメリットも見えてきました。理解の早い子は、苦手な友達に向けて、伝わりやすくなるように言語化しようとする中で自分自身の考えを深めることができ、苦手な子もその説明を聞くことで、少しずつ理解できていってました。＜佐藤先生の講話＞。「多くの教師が、余計なことを言ってじゃましてしまう」は、自分に当てはまっていると感じました。ついしゃべりすぎてしまうのが、自分の悪いくせなので、熊淵先生のように子どもへの関わり方を意識

し直したいと思いました。・「子どもの中に入る」ではなく「子どもを自分の中に入る」という感覚は、考えたことがなかったので、試してみたいと思いました。・音読の仕方、大切さもよく分かりました。・今まで当たり前と思っていたことを疑って実践していこうと思います。来てよかったです。

■1年でここまで全員で1つの取りくみをここまで高められたみなさん、おつかれ様でした。たいへん勉強になりました。ありがとうございました。

■ありがとうございました。大変、学び多い日になりました。また学ばせていただきに来ます。

■班での話し合い活動において、特定の児童の発言ばかりで、学びが深まっているのか、不安を感じる一面がありました。けれど発言を繰り返す児童が、班のメンバーに「どう思う」と意見を求める場所や言葉にできないなりに、一生懸命考えている姿を見て、安心することができました。また、学級での共有を持たないまま、振り返りシートの記入に入ったにも関わらず、どの児童も、ていねいに振り返りを書いていた一面にも驚きました。発言をするから学びが深まるのではなく、聞き、自分の中で考えることが、何よりの学びなのかと感じた次第です。無論、文章が書けないことが、学んでいないわけでもないの、児童の成長を信じ、待つ忍耐強さが、授業者として求められるのかなと感じました。

■文学の真の学びについてのお話が心に刺さりました。主題、気持ち、理由を問わない。音読線引きで12分など。アートは、課題中心主義→作品中心主義。☆教師が、よき聞き手になる。☆もう1回大きい声で、といわない。このあたりが、目からウロコでした。☆リコールしない。ジャンプの課題のなやみが少し、ラクになりました。

■個の学びが、良くわかりました。明日からやってみたいことが、多々ありました。低学力、外国せきの子の対しての指導につなげたいと思いました。

■教室環境について学級づくりがら取り組みたい。スライドで今日お話が、なかったところ、お話があったところもふくめていただきたいです。

■（高槻市）普段と異なる状況で、緊張感がある中で、学びからそれることなく45分間学び続けていた子ども達が、とても素敵だなあ

と思いました。また、その雰囲気をつくり上げるべく、子ども達をよく観察し、適宜優しく声をかけ、グループの学びをフォローされている熊渕先生のあたたかな関わり方が、とても素晴らしく、我が身に返さないといけななと学ぶことが、できました。本日学んだことを自校に持ち帰って共有するとともに、自分の実践に活かしていきたいと思います。本日は、参観させてくださり、ありがとうございました。

■（高槻市）本日は、授業を見させていただきありがとうございました。聞きあいだけで、45分の授業すごいと思いました。今年度から、学び合いの勉強をしているので、他校の雰囲気も見ることができ、とても勉強になりました。

■（高槻市）子どもたちが、静かに落ち着いて話し合い、黙々と書いている姿が、印象的でした。自分は、今年度学び合いを行ってる学校に異動して1年目なので学び合いについてお話を伺えて良かったです。フロアの先生からの質問にもあった授業をどう見るといいのか？は、自分もこの1年間感じていたので、今日できて良かったです。ありがとうございました。

■（高槻市）明日から考えて行動や言動を伝えていきたいと思いました。

■途中からの参加となってしまいましたが、子どもたちが、学びから全く離れない、素敵な授業が、見れました。講堂で、知らん人に囲まれながら、キンチョウしただろうに。普段は、もっと今日発言できなかった子たちのことも聴き合って、それを積み上げてきているのがわかりました。最高でした。

■自分自身の授業をふり返るととてもいい機会となりました。子どもたちの力を信じて、「つながりをもった学習をすすめたい」と思いました。ありがとうございました。

■中心授業から参加させていただきました。教材の「わらぐつの中の神様」は、私が、教員になった頃には、教科書に載っていなかったので貴重ね授業参観でした。色々な解釈ができる文楽の良さを存分に生かした授業で大変勉強になりました。児童たちが、叙述に基づき、神様が宿ったと感じるところに迫っていく様子が印象深かったです。また、児童らの話し合いから発問するのは、すてきに思いました。佐藤学氏の講話も大変、勉強になりました。国語の文楽的なおもしろさだけでな

く、子どもへの関わり方や場と関係の大切さなど貴重なお話が、たくさん聞けました。本校に戻ってからも共有したいと思います。

■本日は、素敵な授業ありがとうございました。一人一人が、主体的に学ぶ学習、先生が、ほとんど話さない指導が、とても勉強になりました。講師の先生のお話もとても参考になり、自分も取り入れていきたいと思いました。

■日々学び合いの授業づくりになやんでいたの、今日実際に見せていただいて得るのがたくさんありました。先生の笑顔がとてもステキで、子どもたちと日々楽しくすごしている様子が、うかがえました。佐藤学先生のお話もとてもおもしろく参加できて良かったと思います。ありがとうございました。

■本日は、公開授業・公開研修会をして頂き、ありがとうございました。高倉小学校では、「対話」をテーマに、研究を進めていて、「話し合う」と「きいて反応する」ということで、考えを深めたり、広げたりしようとしています。大宮西小学校では、「聴く」ということに重点をあてているので違い、特に、とても小さい声で対話や発問を行っていた事が、興味深いと感じました。一人では、難しいけれど、何人か集まれば解ける問題・答えが、複雑ある問題が、ジャンプ課題に適していると思いました。先生の発言が、とても少なく、子どもに任せることで、自然と助け合ったり、学び合う姿勢があり、学びが深まったり広がったりして目指したい授業だと思いました。小さな声の発言を拾ったり、子どもの発言や意見から授業を進めたりするのが難しそう指導書通りの授業より技術が必要だと思いました。

■おだやかな授業で、「学び合い」を理解していなかった私は、内心ヒヤヒヤしながら見ていました。その後のお話をきく中で「つながいでいく」という本当の意味が分かり、くまぶち先生の授業、クラスのすごさが分かりました。もう一度、自分におとしこみます。ありがとうございました。

■取り組み出して1年ということでしたが、先生方が、まとまってやっているんだと感じました。子ども達の行動が、ていねいで、大切にされているのを感じました。国語の授業では、こんなデザインだととても勇気がいるんじゃないかと思いました。子ども達の学び方がすごかったなと思いました。研究協議

の内容も学校に持ち帰り、今、課題となっているところをみんなに伝えることばで伝えていきたいと思いました。

■（大学）佐藤学先生の貴重なお話を聞けたこと、非常に勉強になりました。また、授業に関して、とても良いもので、ぜひ、参考にさせていただきたいと思います。今後の児童たちの成長が楽しみです。本日は、ありがとうございました。

■（堺市）本日は、中心授業のみ拝見しました。子どもたちのつぶやき、振り返りから授業をコーディネートされていて、教師の力量が、問われるな、と、身のひきしまる思いです。佐藤先生の講話も十年ぶりに聞かせて頂き、思い出したことや新たに分かった事が、沢山ありました。日々の実践に活かしていきます。本日は、貴重な学びの機会をいただき、ありがとうございました。

■（堺市）貴重な経験をさせていただきありがとうございました！

■（兵庫県丹波市）1年位で、ここまでできているのは、学校全体で共有が、できているのだと思います。次の中学とも連携してほしいです。久しぶりに佐藤先生の話が、きけました。

■学び合いに費やす時間を大切にしていきたいです。つい先週、3年研究授業を行い、その中で学び合いを取り入れました。もっと試行錯誤して取り組んでいきます。

■（寝屋川市）4月からとりくみ始めて、3回の公開授業研、8回のビデオ従業研を経て、よくここまでやってこられたと思います。今日の授業を見て、普段の授業のとりくみが、見えたような気がします。来年度が、益々楽しみです。

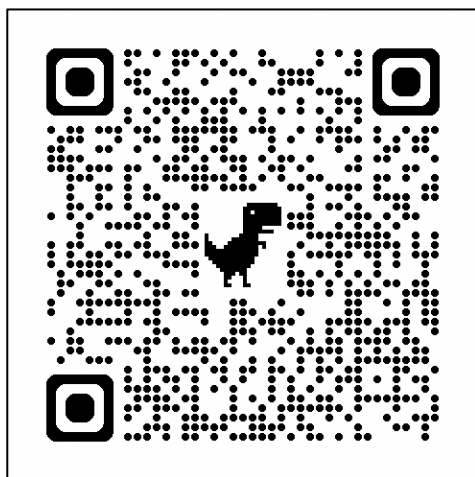
■（札幌市）本日は、公開授業、公開研修会に参加させていただきありがとうございました。現在、本校では、「主体的・協議的な学び」につながるよう、研究を進めているところです。今回、貴校の「学び合い」の実践を見せていただくことで、本校の研究にいかせることはないかという視点で授業を見せていただきました。2校時で見ていただいた1年生の図工では、子ども達が、まずは自分でいろいろ試して、そこからグループにアイデアが、広がっていく様子が、見られました。一部の子どもが、行なっていた手を使ったスタンプが、全体に共有されて、広がっていく様子が、すばらしかったです。一人一人が、

一枚の紙に向かって作業しては生まれ
ない学びだったと思います。3校時、4校時
では、低学年のペア、高学年でのグループ
での「学び合い」を見せていただきました。
どちらの授業でも子ども達が、活発に自
分の考えを伝え合い、実践を初めてから
一年も満たないのに素晴らしいと思いま
した。校長先生のお話では「一人では学
べない子ども」も多いとおっしゃられ
ていましたが、どのペア・グループも子
ども達同士が、互いのことを理解し、支
え合いながら、学んでいることが、そ
のような子ども達にとって、どれだけ、安

心して学習できる環境なのかと思い、す
ばらしかったです。「学び合い」を生むた
めには、ペアでグループをつくるという
環境を整えることも大切ですが、貴校の
実践を見て、より必要なのは、教師が、
それを意図して、デザインして、させる
ことだということです。公開授業でもそ
うでしたが、話し合いを子ども達にゆ
だねているようにみせながら、発問す
る内容やタイミング、机間巡視で声を
かけるタイミングなど細部に気がつか
っていることが、分かりました。とて
も貴重な経験をさせていただき、あり
がとうございました。

大宮西小学校 第3回 全市公開授業 参加お申し込みQRコード

できるだけ、このQRコードを使ってお申し込みください。よろしくお願
いします。



F A X 番 号 0 6 - 6 9 5 3 - 6 7 2 8

全市公開授業・ビデオ授業研究会の申込 参加申込書

送付先 大阪市立 大宮西小学校
 教頭 鶴賀 一也
 T E L 0 6 - 6 9 5 3 - 0 8 0 0
 F A X 0 6 - 6 9 5 3 - 6 7 2 8

送付元	所属名(学校名)			
	ご担当者			
送付期日	各公開授業・研究会の2日前まで			
件名	全市公開授業・ビデオ授業研究会の申込			
参加者	職名	お名前	参加希望日	

【お問合せ先】
 大阪市立大宮西小学校
 (電話) 06-6953-0800
 教頭 鶴賀まで